

事業名	キャンパスネットやまなし運営費		
細事業名	企画運営委員会開催費	財務コード	581801
担当部課室	県民生活 部 生涯学習文化 課 生涯学習企画 担当 (内線)	1652	

調書番号	12
------	----

事業の概要			
実施期間	始期 H14 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(直営)		
目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか
	キャンパスネットやまなし	運営に生涯学習の有識者の提言が反映され、生涯学習に取り組みやすくなっている。	生涯学習活動の促進
内容	事業概要 生涯学習の有識者からの提言をキャンパスネットやまなしの運営に反映するため、キャンパスネットやまなし企画運営委員会を開催 ・所掌事務：キャンパスネットやまなしの運営に関する事、主催講座(県生涯学習推進センター企画講座)のプログラムに関する事、その他必要と認められること ・委員構成：大学・学識経験者3名、市町村職員2名、民間・団体等3名、学習者1名 計9名 ・開催回数：年2回		

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)									
区分	指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
活動指標	企画運営委員会開催回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回
		実績(見込)	2回	1回	2回	2回	2回	2回	
		達成率	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		達成区分	b	c	b	b	b	b	
成果指標	キャンパスネットやまなし新規会員数	目標	280	280	290	290	300	300	310
		実績(見込)	256	306	288	354	307	300	
		達成率	91.4	109.3	99.3	122.1	102.3	100.0	
		達成区分	b	b	b	a	b	b	
決算(予算) 単位:千円			86	35	96	76	88	133	133

事業の評価(平成28年度の業績評価)		
活動指標	b	評価
成果指標	b	
目標値の102.3%の新規会員があり、意図した成果をほぼ上げている。		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成30年度に向けた改善等の考え方)	
関係与の必要性	判定 <input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明 <input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
	説明 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律では、県が生涯学習の推進に努めるよう明記されている。
有効性(成果向上)	判定 <input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明 委員から、キャンパスネットやまなし新規会員数の効果的な増加策について意見をいただくことにより、会員の増加が期待できる。
見直しの余地	判定 <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明 <input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他(現状では、開催回数(年2回)や委員構成は運営上最低限必要な回数と人数で実施しており、これ以上減らす余地はない)
	説明
その他	説明
見直しの必要性	無 現状では、開催回数(年2回)や委員構成は運営上最低限必要な回数と人数で実施しており、これ以上減らす余地はないため

見直しの方向(平成30年度当初予算等での対応状況)	
現行どおり	説明

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。